

**学校長の願い**  
 広い視野に立っ  
 てものごとを考  
 え、自身と地域に  
 誇りをもてる生徒  
 が育つ学校

**学校教育目標 【自立を育み共に生きる】**

**<自立>**  
 自他を大事に、自ら考え、  
 判断し、責任をもって行動す  
 る生徒

**<共生>**  
 多様性を認め合い、他者の  
 考えに学び、自分の考えを広  
 げたり、深めたりする生徒


**岡谷子育て憲章**

- ・明るく元気で、健やか  
な子ども
- ・命を大切に、感謝の  
心と思いやりのある子
- ・自ら求め、粘り強くや  
り抜く子
- ・行動に責任をもち、ひ  
とりだちのできる子
- ・力を合わせて人のため  
につくし、郷土を愛す  
る子

**探究的な学びの充実**

◎花咲く丘プロジェクトの充実

- ・1学年：岡谷プロジェクト  
 岡谷の「ひと・もの・こと」にふれ、地域に  
 根ざした活動の実践
- ・2～3学年：未来プロジェクト（学級学年総合）  
 地域素材の教材化 岡谷スタダード カキヲム  
 生徒の興味関心にそった題材



**自己肯定感・自己有用感の向上**

◎学友会活動の充実

＜学友会スローガン＞  
 『輝 跡』  
 輝 … 一人一人が輝ける  
 跡 … 最後の西部中に足跡を残す

- ・児童会・学友会の連携・縦割り活動・交流の推進

◎児童生徒の学校運営への参画 TOCO-TON

- ・生徒主体の行事運営

**子どもが主体の授業づくり**

◎個別最適な学びの推進

- ・自分のペース、方法、環境で取り組む学習

◎子どもが自ら取り組む家庭学習

- ・自律的な探究学習に挑戦する場

◎対話・言語活動の充実

- ・「問い」から生まれ、対話することで考えや思い  
 を深める子ども主体の授業

**認め合い・磨き合い・高め合う学校づくり**

◎人権教育の充実

- ・人権旬間、いじめ根絶の取組
- ・情報モラル教育、平和教育の推進
- ・命を守る防災安全教育（反射タスキの着用）

◎特別支援教育の充実

- ・インクルーシブ教育の推進（ユニバーサルデザ  
 イン化・個に応じた合理的配慮）

**地域・外部機関との連携**

◎川岸コミュニティ・スクール

- ・学校運営委員会（小中合同）  
 ⇒安全部・健全育成部・学校支援部

◎地域にある組織との連携

- ・学校評議員 区長会 民生児童委員 同窓会等

◎校内外機関との連携

- ・校内教育支援センター・市子ども教育支援セン  
 ター・SC・SSW ・医療機関 等

**職員も子どもと共に育つ学校に**

◎生徒理解を原点に

- ・子どもの主体的学びを支える伴走者に

◎自身を省察し、常に学び続ける教師に

- ・校内外研修・OJT・教師相互の対話の充実

◎チーム・組織で取り組める職員集団に

- ・分担を明確に、のりしろを厚く

◎働き方を見直し、ワークライフバランスを大切に

**義務教育学校開校に向けて**

◎川岸小職員との連携

- ⇒小中学びの連携（4回）
- ⇒小中合同職員会の充実

◎川岸学園設立準備委員会との連携

- ⇒各部会への参加

◎地域との連携

- ⇒学校評議員 区長会
- 民生児童委員 同窓会等

生徒の実態からの本校のよさと課題（R7年度 本校全校生徒アンケート調査より） ※数値はR6→R7

本校のよさ	本校の課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権集会や道徳の時間等で、いじ めや人権について考えることが できた。 <b>99%→99%</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間を大切に、思いやりのある 言葉がけや行動ができた。 <b>96%→96%</b></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習問題に対して自分なりの考え をもち、意欲的に取り組むことが できた。 <b>87%→92%</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で「わかったこと」や「わか らなかつたこと」を自覚しながら 取り組んだ。 <b>86%→91%</b></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「岡谷未来の時間」では、テーマや自分の 課題の解決にむけて試行錯誤しながら 取り組むことができた。 <b>92%→94%</b></li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の目的をもち、主体的に家庭学 習に取り組むことができた。 <b>69%→63%</b></li> </ul>